



「あー……恋がしてー！」

今年の5月、女優の角替和枝さんが自身のTwitterに吐露した叫び(?)です。これから半年足らずの10月27日、角替さんは自宅で亡くなりました。享年64。死因は原発不明がんと報道されました。

知人から、「私はがんです」と告白されたら、まず、「どこのがん？」と尋ねるでしょう。しかしがんの原発臓器がわからないがんを、「原発不明がん」と呼びます。

転移巣のほうが先に発見され、いくら検査しても原発巣が分からないことを時に経験します。転移巣を形成した後に、原発巣が何らかの理由で小さくなったり、消えてしまったことなどが考えられます。現在、がん

79 女優 角替和枝

長尾和宏 (ながお・かずひろ) 医学博士。東大第1病棟、大阪大第2病棟、京大第二内科、二庫、大阪府立総合医療センター、近畿大学、西国際大学客員教授。

「原発不明頸部(けいぶ)リンパ節がん」でした。がんの素性がよく分からないまま死に至る人もいますが、解剖などでのちに原発臓器が判明するケースもあります。その統計では肺がんや脾臓(すいぞう)がんが原発巣であることが多い、という報告があります。

もし原発巣を探し当てれば治療方針が確定できますが、転移巣が進化するなか、その期間がもつたいないので、抗がん剤治療を開始することがあります。しかし、原発不明がんに関しては保険適応を有する抗がん剤が存在しないことが悩ましい現実です。話題の免疫チェックポイント阻害薬(オプジーボなど)の治験が初の保険適応を目指して近く始まるそうです。



人生を楽しむ…強いポリシー

2人に1人ががんになる時代とはいえ、いざ、がんを宣告されると大きな精神的ダメージを受けます。それが原発不明となると、既にあちこちに転移巣があるのに親元がさっぱり分からないということに輪をかけてストレスが大きくなります。この病

「順天堂ヤバ！イケメン医者だらけやんけ！有難や有難や！」
常に明るく、前向きな方で、芝居が好きで、家族が好きで、冗談好きで…どんな状況でも人生を楽しむというポリシーを持った強い女優さんだったとお察しします。

「レスが大きいので、前向きな方で、芝居が好きで、家族が好きで、冗談好きで…どんな状況でも人生を楽しむというポリシーを持った強い女優さんだったとお察しします。」
「屈辱記念日！チョーイケメンの医者」にケツの穴を見られた！
「つぶや」けたものしよう。
明るくてぶつとんだ彼女のツイートは、以前より話題になっていました。がんが発覚したと思われる昨年夏頃にはこんな眩きも。
「順天堂ヤバ！イケメン医者だらけやんけ！有難や有難や！」
常に明るく、前向きな方で、芝居が好きで、家族が好きで、冗談好きで…どんな状況でも人生を楽しむというポリシーを持った強い女優さんだったとお察しします。